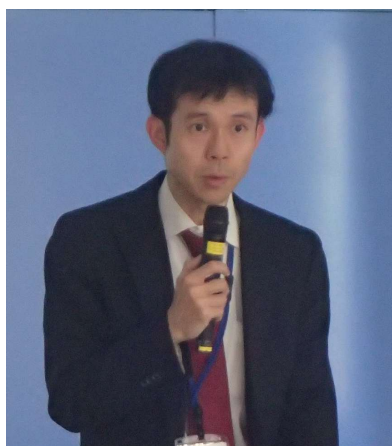


「第15回土岐川・庄内川流域治水協議会を開催」 ～流域治水プロジェクトの取組状況を確認～



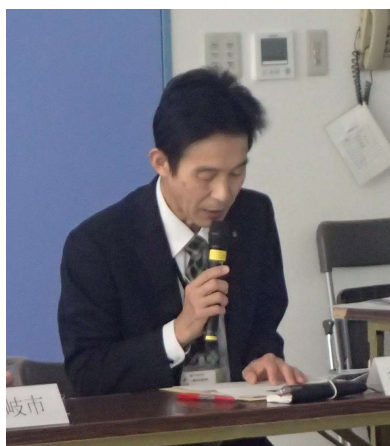
- 「第15回土岐川・庄内川流域治水協議会」について対面・Web併用により開催しました。
日時：令和8年2月26日（木）13:00～14:15 場所：みずとぴあ庄内
- 「流域治水プロジェクト」にもとづく対策の取組状況について、6つの関係機関（北名古屋市、瀬戸市、瑞浪市、多治見市、農林水産省 東海農政局、庄内川河川事務所）より報告が行われました。
- 流域治水プロジェクトの今後の進め方（案）を共有しました。
- 自分事化に係る話題（流域治水の自由研究、小・中学生工事現場見学会、「一日ダム管理職員」体験イベント、河川環境学習、防災教育（出前講座）、小里川ダムでのイベント）について、情報共有しました。

開催挨拶



庄内川河川事務所
事務所長

取組状況報告（6機関）



多治見市
建設水道部 部長



農林水産省 東海農政局
農村振興部
洪水調節機能強化対策官

情報共有



名古屋地方気象台
水害対策気象官

自分事化の話題提供



<工事現場見学会>



<河川環境学習>



<防災教育>



<小里川ダムでのイベント>

会議の様子



○雨水出水浸水想定区域図の策定、グリーンインフラの取組として、多治見かわまちづくり計画（上流区間）に積極的に取り組む予定にしている。

○農地・農業水利施設の多面的機能を活かし、流域治水を推進している。

○新木津用水路において用水路の断面を拡幅して排水機能を向上させ、農地及び周辺居住区の湛水被害の軽減を図っている。

○新たな防災気象情報の運用（R8出水期より、洪水に係る警戒レベル5相当情報として、氾濫発生情報（切迫）を発表する運用の開始、洪水予報の名称の更新等）に関する情報提供。